

インターネットを利用して売上が上がるヒントをお届け！

NEWSLETTER

もうちょい上

84号

2020年9月号

(奇数月発行)

[もうちょい上]は株式会社アイサポートが発行する、木村及び弊社スタッフと名刺交換させていただいた企業の担当者様及び、三条商工会議所に入会されている企業様に無料で定期的にお届けするニュースレターです。

i support 株式会社 アイサポート 新潟県三条市須頃1丁目55
TEL 0256-33-5085 FAX 0256-46-0797

<https://www.is1.co.jp/>

豊富な実績はこちらから検索 [アイサポート](#)

インターネットの活用を！

いつも、ニュースレターをお読みいただきありがとうございます。これを書いているのは9月中旬ですが、コロナウイルス感染者が再び増えつつあります。改めてとリアルとインターネットの使い分けの必要性が日を追うごとに高まっていると感じます。今回は前回の補足にあたります。

コロナの影響からいつもならこの時期は展示会が多い企業でも今年はなかなか行くことは難しくなっています。

そのため、ネットで営業できる方法はなんかないという質問が増えております。前回少しだけ書かせてもらいました集客・販促方法をもう少し詳しく書かせていただければと思います。

SNSの活用について

SNSにはいくつかの種類があります。ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、ライン



あたりが有名だと思います。また、SNSはその時代に応じて流行りがあります。現在は先ほどあげた4つが有名ですが、いずれ変わるといながら販促してもらった方がいいと思います。

また、見てほしい人(企業)はどのSNSを見ているかなあと想像しそのSNSに配信すると考えてもらえるといいかなと思います。

ただ、運用していくのが難しいところがあります。担当者がSNSを好きか嫌いかで成果に影響が大きくあるようです。

検索エンジン広告 (キーワード広告)

ヤフーやグーグルで検索すると上部や右側に表示されるのが「キーワード広告」です。別名、リスティング広告とも呼ばれています。古くからある広告ですが、キーワードをいれて探していますので、比較的成約に結び付きやすいと言

われています。

また、キーワードごとの成約数や複数の広告をだしてどっちが成績がいいかなどの実験を試しながらでき効果検証がやりやすい広告の1つです。

ディスプレイ広告

ヤフーやグーグルで検索したキーワードをもとにさまざまなホームページに訪問したときに広告エリアに表示される広告です。なんか最近、検索した〇〇(キーワード)に関連する広告が表示されるなあと思うことはありませんか。

それがディスプレイ広告です。複数回みているとなんとなくクリックするときはないでしょうか。特に検討期間が高いもの、価格が高いものなどはおススメいたします。

まずは実行！そして改善！

全体的に簡単に始めることができますが、大事なのは効果検証を行い改善を行うことです。ただ、計画の段階でどうだろうと考えていると商機を失う可能性もあります。まずは実行し改善の余地があるのかを見極めてさらに改善す



るというやり方が好ましいと思っています。なぜなら、やってみないと分からないことが多い昨今で未経験のものに対してどれだけ精度の高い計画を立てられるかということです。

当社も10年以上の経験がありますが、それでも予想とは違うことが多々ありますし、ネット広告は新しい仕組みが1年ごとに出てきており過去の経験では予測できないことが多くあります。

まずは実行してみることをお勧めいたします。ご心配なことはお気軽にご相談を。



お電話は **0256-33-5085** 木村まで！